

公益社団法人 茨城県作業療法士会
令和7年度 第2回 常任理事会 議事録

令和7年9月11日19時00分、Web会議ツールZoomによるWeb会議において、理事14名出席の下、常任理事会を開催し、下記議案に付き全員一致をもって可決確定の上、20時20分に散会した。

出席：(理事) 大場、寺門、小森、山倉、寛、細田、大内、小山、田中、唯根、廣瀬、浅野、
荒井、松本 14名

【I 審議事項】

1. 令和8年度予算案（暫定案）作成のスケジュール 財務部 廣瀬部長 ⇒ 承認

<審議概要>

- ・来年の予算案のスケジュールについて確認審議いただきたく、議題に上げた。
- ・昨年度同様で予算案について各局長集約で10月31日締め切りを考えている。
- ・集約後11・12月までに内容を確認し、1月の常任理事会までに修正案の確認ができたらと考えている。3月の理事会で承認いただく予定でいる。
- ・予算案の作成に関して人件費に関して時給は1100円で作成していただく。
- ・今年度は40周年事業や学会など予定があるため、予定が立て込む可能性がある。

<審議結果>

- ・各局長集約で暫定のスケジュールを進める。

2. 令和8年度事業計画について 総務部 松本部長 ⇒ 承認

<審議概要>

- ・予算案同様、来年度の事業計画の作成するにあたり、確認事項があり議題に上げた。
- ・前年度まで各部局は局長集約で事業計画を挙げて、委員会の事業計画は総務部で集約していたが、今年度は各部局が担当している委員会の集約も局長集約で進められないか。
- ・各局長より承諾を得た。
- ・事業計画の作成にあたり、新規の委員会や部局の立ち上げについて審議をする。
- ・子ども委員会を部局にする案が出ている。
- ・また5歳児検診や障害者スポーツに関しても今後委員会や部局の立ち上げが必要。
- ・地域貢献局の担当が増えているため、局の再編を検討していく。

<審議概要>

- ・委員会の事業計画は局長集約でまとめる。
- ・部局、委員会については今後理事会で検討していく。

3. 生活行為工夫情報事業について 制度対策部 島田部長（細田局長代理報告） ⇒ 承認

<審議概要>

- ・生活行為工夫情報事業について協会からアンケート調査の依頼が来ていたため議題に上げた。
- ・登録しているスタッフが茨城県で約10名いるため、その方々にアンケート願います。
- ・アドバイザーの人数はさらに少ない。
- ・県内で実績がどのくらいあるかを確認して報告する必要がある。

<審議結果>

- ・実績を確認し協会に報告する

【Ⅱ 報告・連絡事項】

1. 県学会の進捗状況 学会部 浅野部長

- ・第 17 回学会の参加登録が 35 名、市民公開講座が 42 名の参加登録されている
- ・ポスターの発送が終わった。
- ・今後、茨城県と土浦・阿見・牛久・竜ヶ崎の広報誌に市民公開講座の広報を依頼している。
- ・一般演題は 40 名登録されている。
- ・新人の OT は無料というところも広報していく必要がある
- ・参加登録を促すために理事には広報のお願いをする予定。

2. 令和 7 年度県の立ち入り検査について 法人対策部 荒井部長

- ・茨城県の立ち入り検査が 10～11 月に行われる予定。
- ・今回は今までと方法が変わり、チェックシートをもとに対話形式で行う予定。各理事に資料を確認していただき相談事項などあれば資料に記載していただき県の担当者へ相談する。
- ・立ち入り検査に向けた資料の確認を行っているが、足りない資料があるときは再度担当者へ連絡する。
- ・資料の確認については今後事務局にて日程調整を行う。

3. 40 周年について

- ・表彰者の件で現在、社会福祉法人愛正会 愛正会記念茨城福祉医療センター田邊 博之先生の推薦状が届いている。
- ・9 月 21 日が締め切る予定
- ・後日、小森局長と田口部長でレイクビュー水戸と打ち合わせをする予定のため、その後、役割分担などのミーティングをする。

- ・令和 7 年 11 月 8 日（日）9：00～ 茨城県作業療法士会事務所または ZOOMにて開催予定

以上